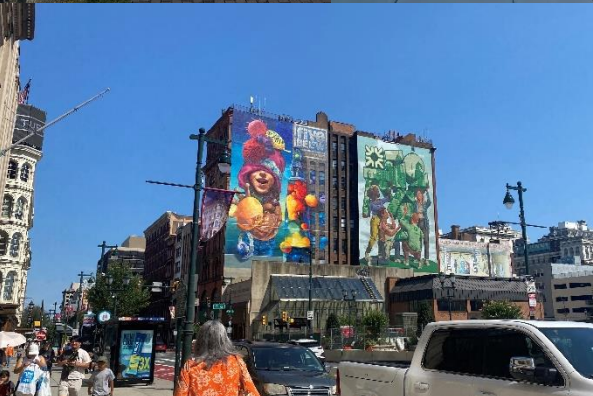
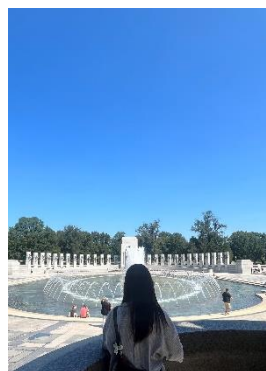


2024年夏渡航



2024年夏渡航





自然豊かなキャンパスで英語を学びました。
ニューヨーク・ワシントンDCにも行けて最高の
思い出になりました！

デザイン工学部 デザイン工学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ・ローワン大学

大学生のうちに一度は海外で英語を学びたいと思っており、4週間じっくりアメリカで学べるローワン大学のプログラムに参加しました。授業は月～木曜日の午前中9時～12時で、午後はフリータイムとなり自由に過ごせました。授業内容は同じクラスのパナマ人留学生と文法やプレゼンテーションについて学ぶものと芝浦生のみで1つのトピックについて学ぶものの2種類ありました。どちらもややレベルが高く、ついていくのに必死ではありましたが実践的な英語と文化について沢山学ぶことができました。

このプログラムの最大の魅力はプログラムの費用に日帰り旅行が含まれていることと、大学寮で1日2食付きだという事です。旅行ではワシントンDCとフィラデルフィアに行くことができました。学校からバスで行くので安全に交通費がかからず旅行することができます。ホワイトハウスを見ることができて大満足です。ご飯は昼・夜カフェテリアで自由に食べることができました。食文化が違う中で、ビュッフェ形式で好きなものを好きなだけ食べれたのはとても良かったです。

ローワン大学はニュージャージー州に位置しており、ニューヨークに日帰りで行ける距離でした。2回訪れてタイムズスクエアや自由の女神など一生に一度は訪れたいと思っていた街を堪能出来てとても嬉しかったです。

今回の語学研修に参加して、自分の中での海外に対するハードルがとても低くなりました。渡米前はかなり緊張していましたが、素敵な人が多く、バスに乗る時に沢山の人に助けてもらうなど心温まる体験を沢山しました。気候や衣・住・食文化など実際に訪れて初めてわかることも多く、4週間の日々はとても良い経験となりました。また機会があれば他の国へ語学研修・留学に行きたいです。



英語や文化を学びながら
最大限にアメリカを謳歌した4週間でした。

工学部 情報通信工学科2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： ☒ 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ・ローワン大学

普段大学には授業を受けるだけのために通いそれ以外のことは極力なにもしてこなかったのですが、このままで後悔したくない、なにか変わるきっかけになればいいなという少し適当な考えで語学研修に参加することを決めました。私がこのプログラムにすることに決めた主な理由は寮と場所です。個人的に私はホームステイよりも寮の方が気楽に参加できると思っていました。また、ローワン大学はニュージャージー州にあり、ニューヨークやワシントンD.C.とも近かったことが理由です。寮は2人1部屋が4つ集まって1つの塊になっていて、自分の時間も確保しつつ友人と暮らせるのがすごく良かったです。授業に関しては難しい単語や文法を習うというよりは、とりあえず英語で喋ってみようという雰囲気、少し難易度は高かったですが他国の学生と話す時もプレッシャーはなく気軽に参加できました。プレゼンなどもありましたが、日本のようなかたい雰囲気ではなく、いい意味でゆるい雰囲気なので重く考えなくてもいいと思います。

このプログラムは自由度が高く、週末は自由時間だったので、ニューヨークまで行きました。平日も授業は午前中に終わるので午後はスーパーへ行ったりジムへ行ったりなど、自分の好きなことをして過ごしました。ただ、大型スーパーなどは少し遠いのでLyftというタクシーアプリを利用して行動していました。

また、アメリカ人の英語は想像の何倍も聞きとれず、普段日本で聞いていたリスニング音源は本当に聞きとりやすくされているんだと感じ、英語力をもっと高めたいと感じました。今回が芝浦では最初のローワン大学の研修プログラムであったということもあり、多少の想定外なこともありましたが、それも含めて良い経験になりました。日本の外の文化に触れて刺激を受けたことで、もっと外国に興味を持ったので、また参加したいと思いました。



英語を学びながら色々な経験ができて
充実した4週間を過ごすことができました！

工学部 情報通信工学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ・ローワン大学

今までずっと英語を勉強してきたけど外国人と話す機会は全くなかったので、自分の英語力を試してみたいと思い、行くなら今しかないと思って参加しました。ローワン大学を選んだ理由は比較的安く4週間もアメリカに滞在できるからです。

授業は月曜から木曜の午前中のみで、午後はフリーでした。授業では外国人のクラスメイトとグループワークをして発表したり、プレゼンテーションやディベート対決をしたりしました。どの授業も発言が求められるので、特にリスニング、スピーキングのスキルが鍛えられたと思います。

放課後は大学内のジムで筋トレやバスケットをして体を動かしたり、ルームメイトと一緒にゲームをしたり映画を見て過ごしていました。休日はフィラデルフィアやニューヨークなどに行きました。とても楽しく忘れられない思い出になりました。

滞在先は大学の寮で、2人部屋が4つとリビング、キッチン、シャワー、トイレがついたユニットでした。ランドリーは各階にあり、洗濯乾燥は3ドルでした。教室までは徒歩2分、カフェテリアまでは徒歩5分くらいで、近くにはセブンイレブンやドミノピザがありました。少し歩くと大きなスーパーマーケットや薬局、マクドナルド、格安の服屋などがあり、日用品の調達には困りませんでした。キャンパスや施設は全体的にとっても綺麗で4週間快適に過ごすことができました。

この4週間で英語力が格段に上がったわけではありません。でも、もっと上手く話せたら楽しいだろうなと思って、これからの英語学習のモチベーションは確実に高まりました。英語が苦手でも頑張って伝えようとすれば意外と伝わるものなので、今の英語力に関係なく参加してみるといいと思います。



英語の授業はもちろん、日常生活でも積極的に英語を使うことで語学力が向上しました

システム理工学部 機械制御システム学科 3年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ・ローワン大学

アメリカに行ってみたかったため、思い切って語学研修に参加する決意をしました。ローワン大学のプログラムは、1ヶ月という短い期間のプログラムで、一日あたりの授業時間数も短く、短期集中で英語力を高めるには積極的に外出を重ね現地の人や、他国からの留学生とコミュニケーションをとることが重要でした。

滞在期間中は、平日は午前中3時間の英語授業を受講し、とくに自分の意見を述べたり、テーマにそってディスカッションしたり、協同でプロジェクトを進めたりする力も養うことができました。短期間のプログラムでしたが、アメリカでの暮らしを体験するという経験は印象深かったです。

バックグラウンドの異なる友人達とどう物事を進めていくかという国際的な感性を身につけられたことなど、数値化できない学びがたくさんありました。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもできました。